

町民玉入れ大会ルール

【競技方法】

1. 玉をサークル内に配置し、選手は全員サークル外で後ろ向き状態でスタンバイします。
2. 号砲により一斉に玉入れを開始します。
(アンカーボールは最後に入れるので、きちんと管理しましょう。)
3. 玉の入れ方は、道具を使わなければ自由です。
4. アンカーボールが籠の中に入った時点でのタイムをストップウォッチで計ります。
5. 競技時間は4分間とします。

【基本ルール】

6名の選手が、合計50個(玉49個・アンカーボール1個)の玉を籠に入れるまでの時間を競うトライアルスポーツです。(2回競技をして、良い方のタイムで競います。)

※ジュニアの部の1～3年生のみで編成されたチームは合計20個(玉19個・アンカーボール1個)とします。

※幼児の部のみ玉の数は30個といたします。

1. スタートはフライング防止のため後ろ向きからとなります。(号砲スタート)
2. 49個の玉を先に入れ、アンカーボールは最後に入れます。(先に入れると失格)
3. 50個の玉が全部入っていない場合や、道具を用いたり肩車しての投球は失格となります。
4. 玉が籠にかかっている場合はセーフ。籠にかかっている玉をアンカーボールで落としてもセーフとなります。
5. 投球は、素手で行います。必ず室内用運動靴を着用してください。
6. 選手は他のチームと重複できません。(ただし、一般及びシニアの部は重複可とします)
7. スタート前に玉を集めたり、積み上げることは禁止します。
8. 籠の高さは、一般の部3m80cm、シニアの部3m30cm、ジュニアの部3m00cm
幼児の部は専用籠。サークルの大きさは直径6mとします。

【その他】

1. 基本ルールで明記していること以外で問題が発生した場合は、大会の主管であるスポーツ推進委員で協議し決定します。
2. 大会中の質問についてはチーム名を告げ、代表者のみが行う事が出来ます。
3. 競技は2回行い、良い方のタイムで順位を決定します。
4. 大会事務局が計測したタイムと個人で計測したタイムが異なる場合、大会事務局が計測したタイムを記録とします。また、審判の判定に対するクレーム等は一切認めません。

